

第1回 KyotoDanceworkshop 開催のご案内

毎日寒い日が続きますが、みなさまにおかれましては益々ご活躍のことと存じます。
さて、このたび京都で「第1回 Kyoto Danceworkshop」を開催いたします。
バレエやコンテンポラリーダンスが大好きでレベルアップしたい人のために開催し、楽しく参加出来る催しにしていきたいと思っております。
参加申込み要項をご覧いただき、多数ご参加くださいますようお願いしております。

2017年2月吉日

主催:全京都洋舞協議会
共催:京都芸術センター



【参加申込み要項】

- 日 時 2017年4月2日(日)～4日(火) コンテンポラリーダンスは2日(日)・3日(月)
- 場 所 京都芸術センター 講堂及びフリースペース
(京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2)
最寄駅:阪急京都線烏丸駅、京都市営地下鉄四条駅下車 徒歩5分
- クラス及び参加費

クラス	対象	内容	金額
A	9歳～13歳の男女	バレエ、ポアント※ (最終日発表有)	3日間 24,000円
B	12歳以上の男女	バレエ、ポアント (最終日発表有)	3日間 28,000円
		コンテンポラリー	
コンテンポラリーダンス	14歳以上の男女	コンテンポラリーダンス	2日間 10,000円
			1日のみ 6,000円

※バレエシューズも可

- 参加費用—申込書の送付と同時にお振込みください。
振込先 ゆうちょ銀行 全京都洋舞協議会 00970-7-81830
(金融機関コード9900 店番099 当座 口座番号0081830)
※ 参加費用の納入がない場合は、不参加とさせていただきます。
※ 如何なる理由でも、ご返金いたしかねますのでご了承ください。
- 募集期間—2017年2月20日(月)～2017年3月18日(土)(必着)
※ 申込み多数の場合は、期間内でも定員になり次第締め切りとさせていただきます。
定員に達し、締め切りの場合は、京都芸術センターWEB サイトでお知らせします。
- 留 学—優秀なダンサーは海外のバレエ学校への留学制度があります。
ただし、12歳以上に限ります。(9歳～11歳は留学出来ません)

- 参加申込書—必要事項を記入の上、各団体一括でまとめて下記へ送付してください。
追加は出来ません。

送付先:全京都洋舞協議会

〒520-3024 滋賀県栗東市小柿5-2-2 バレエスタジオ舞音内

お問合せ:京都芸術センター(担当:山本) 電話 075-213-1000 e-mail info@kac.or.jp

● クラススケジュール
(4月2日・3日)

	B クラス マーティン	A クラス イネッサ	コンテンポラリーダンス 島崎徹
10:30-12:00	バレエ(B)		
12:15-13:15	ポアント(B)		
12:30-14:00		バレエ(A)	
13:45-15:15			コンテンポラリー
14:15-15:15		ポアント(A)	
15:45-17:30	リハーサル(B)	リハーサル(A)	

(4月4日)

	B クラス マーティン	A クラス イネッサ
10:30-12:00	バレエ(B)公開レッスン	バレエ(A)公開レッスン
12:30-14:30	リハーサル・通し稽古(B)	リハーサル通し稽古(A)
14:30-15:30	休憩	
15:30-16:00	ウォーミングUP	
16:00-17:00	発表	

※スケジュール、内容に変更がある場合があります。

● 講師

マーティン・フリードマン(クラシックバレエ)

ジャパングランプリ国際バレエコンペティション創設者及び総監督。
グアテマラ・ナショナル・スクール・オブ・バレエ・アドバイザー。
台湾グランプリバレエコンペティション 会長 / 審査員。
コロンビアクラシカルバレエ-インターナショナルバレエセンター芸術監督補佐。
東京 NBAバレエ団 アメリカ代表者、国立台湾芸術大学教授。
国際バレエ芸術監督、マスターティーチャー、バレエコーチ、バレエ講師、振付師



イネッサ・プレハノワ(クラシックバレエ)

ラットフォード大学バレエシアター プロデューサー(ヴァージニア 米国) 教授。
バレエ プログラム芸術監督。
国際的に知られる芸術家・教育者であり、クラシックバレエテクニクにおけるワガノワメソッドを伝えるエキスパートである。米国内や海外で彼女のバレエの専門知識が強く必要とされ、需要があることから、世界的にも評価が高い。たびたびロシア・米国・日本での多くのバレエの催しにゲストマスタークラス教師・振付師・コンクール審査員として招かれている。



島崎 徹(コンテンポラリーダンス)

カナダにて奨学生として舞踊全般の教育を受け振付家になる。
作品は新国立劇場、ベルギー王立バレエ団、コロラド・バレエ団などアメリカ、ヨーロッパを中心に数多くの舞踊団のレパートリーとして踊られる。
1999年、2011年はローザンヌ国際バレエコンクール審査員。2000年～2002年までは、同コンクール課題コンテンポラリーダンスの振付を担当。
東宝、ミュージカルエリザベットの振付なども手掛け、シルクドゥソレイユ キャスティングパートナーを務める。2005年神戸女学院大学教授に就任。

